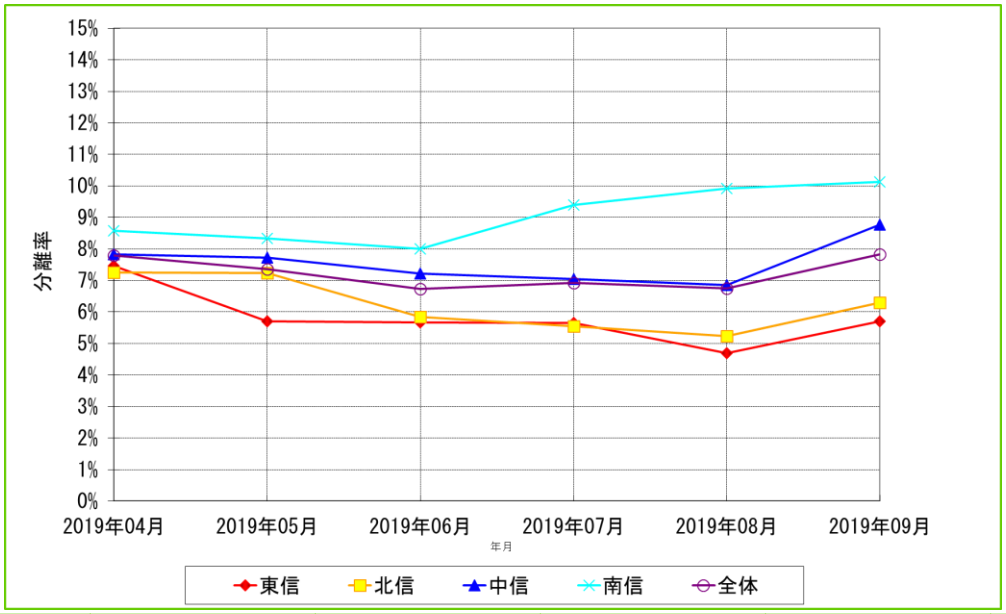
長野県各地区の耐性菌分離率

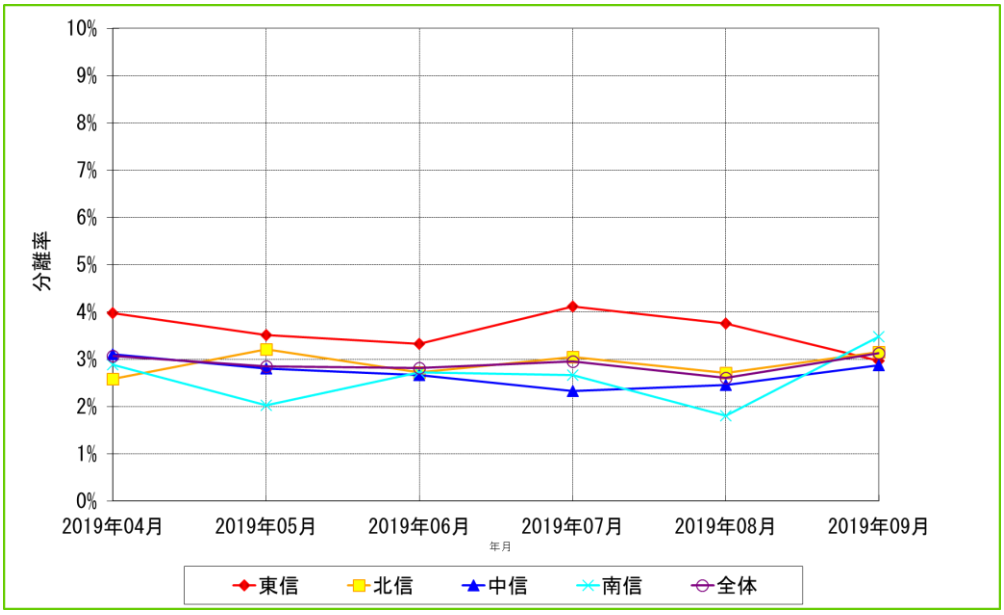
- 対象期間　：2019年4月～2019年9月の6ヶ月間
- データ集計日　：2019年10月24日
- 集計対象施設数　：60施設

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA）



	2019年04月			2019年05月			2019年06月			2019年07月			2019年08月			2019年09月		
	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率
東信 計	1031	77	7.47%	1053	60	5.70%	990	56	5.66%	1044	59	5.65%	957	45	4.70%	842	48	5.70%
北信 計	1475	107	7.25%	1591	115	7.23%	1506	88	5.84%	1606	89	5.54%	1622	85	5.24%	1557	98	6.29%
中信 計	1509	118	7.82%	1462	113	7.73%	1427	103	7.22%	1503	106	7.05%	1342	92	6.86%	1358	119	8.76%
南信 計	1387	119	8.58%	1429	119	8.33%	1324	106	8.01%	1353	127	9.39%	1330	132	9.92%	1264	128	10.13%
全体 計	5402	421	7.79%	5535	407	7.35%	5247	353	6.73%	5506	381	6.92%	5251	354	6.74%	5021	393	7.83%

第3世代セファロスポリン耐性大腸菌



	2019年04月			2019年05月			2019年06月			2019年07月			2019年08月			2019年09月		
	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率
東信 計	1031	41	3.98%	1053	37	3.51%	990	33	3.33%	1044	43	4.12%	957	36	3.76%	842	25	2.97%
北信 計	1475	38	2.58%	1591	51	3.21%	1506	41	2.72%	1606	49	3.05%	1622	44	2.71%	1557	49	3.15%
中信 計	1509	47	3.11%	1462	41	2.80%	1427	38	2.66%	1503	35	2.33%	1342	33	2.46%	1358	39	2.87%
南信 計	1387	40	2.88%	1429	29	2.03%	1324	36	2.72%	1353	36	2.66%	1330	24	1.80%	1264	44	3.48%
全体 計	5402	166	3.07%	5535	158	2.85%	5247	148	2.82%	5506	163	2.96%	5251	137	2.61%	5021	157	3.13%

長野県各地区の耐性菌分離率

- 対象期間　：2019年4月～2019年9月の6ヶ月間
- データ集計日　：2019年10月24日
- 集計対象施設数　：60施設

多剤耐性緑膿菌（MDRP）

	2019年04月			2019年05月			2019年06月			2019年07月			2019年08月			2019年09月		
	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率
東信 計	1031	0	0.00%	1053	0	0.00%	990	1	0.10%	1044	1	0.10%	957	0	0.00%	842	1	0.12%
北信 計	1475	0	0.00%	1591	0	0.00%	1506	1	0.07%	1606	0	0.00%	1622	0	0.00%	1557	1	0.06%
中信 計	1509	0	0.00%	1462	0	0.00%	1427	0	0.00%	1503	0	0.00%	1342	0	0.00%	1358	0	0.00%
南信 計	1387	0	0.00%	1429	0	0.00%	1324	1	0.08%	1353	1	0.07%	1330	0	0.00%	1264	0	0.00%
全体 計	5402	0	0.00%	5535	0	0.00%	5247	3	0.06%	5506	2	0.04%	5251	0	0.00%	5021	2	0.04%

抽出条件・統計処理

・対象期間の入院患者を対象とする。

・重複処理は患者IDが同じ場合1件とカウントする。

・耐性菌の分離率＝[(菌分離患者数）÷(検体提出患者数)]×100(%)

・過去月分の分離データは集計日以降に送信されたデータも含む。

（過去のレポートデータと異なることがありますが、ご了承ください。）

信州インフェクションコントロールサーベイランスシステム（SICSS）　耐性菌判定基準

菌名	概要	微量液体希釈法	ディスク拡散法
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA）	MPIPCが“R”の*Staphylococcus aureus*（またはCFXがディスク拡散法で“R”）、又は　選択培地でMRSAと確認された菌	MPIPC≧4μg/mL	MPIPC≦10mm CFX≦21mm
多剤耐性緑膿菌（MDRP）	下記条件をすべて満たす*Pseudomonas aeruginosa* ・カルバペネム系が″R″ ・アミカシンが″I″か″R″ ・フルオロキノロン系が″R″（LVFX、CPFXのいずれか）	IPM、 MEPM≧8μg/mL AMK≧32μg/mL LVFX≧8μg/mL CPFX≧4μg/mL	IPM、MEPM≦15mm AMK≦16mm LVFX≦13mm CPFX≦15mm
第3世代セファロスポリン耐性大腸菌	CTX、CTRX、CFPMのいずれかが″I″か″R″、又はCAZが″R″の*Escherichia coli*	CTX≧2μg/mL CTRX≧2μg/mL CFPM≧16μg/mL CAZ≧16μg/mL	CTX≦25mm CTRX≦22mm CFPM≦17mm CAZ≦17mm